

二中学区地域の輪をつくる会

3つの誓い

- ・ふれあいの輪を 広げましょう。
- ・あいさつを かわしましょう。
- ・明るい家庭生活を 築きましょう。

vol.85

ふくわ

●発行 二中学区地域の輪をつくる会 ●編集 広報委員会 ●事務局 市毛コミュニティセンター内・ひたちなか市市毛980・TEL.029(272)3766 ●印刷 弘美印刷(株)



三大大行事の一つである第32回「コミュニティまつり」を11月11日(土)・12日(日)市毛コミュニティセンターとその周辺で開催しました。

館内では多くの芸術作品の展示、館外では模擬店や趣向をこらしたイベントなどで賑わいました。好天にも恵まれ、大勢の来場者により盛大に地域交流を図ることができました。



ご芳志
ありがとうございました



- 新井接骨院 様
- 船勢鮎 様
- (有)三浦屋 様
- 和地 郁子 様
- 市毛鹿島神社 総代 照沼 祐輔 様
- (有)コスモスビル管理 様
- 常陸農業協同組合 勝田支店 様
- 大島コミセン地区 地域づくりの会 会長 吉田 実 様
- 佐野の和を推進する会 会長 西野 滋夫 様
- 二中学区地域の輪をつくる会 前文化部部長 永井 正男 様
- 二中学区地域の輪をつくる会 軍司 清 様
- 勝田第二中学校 様
- ひたちなか市議会議長 様
- ひたちなか市長 様

順不同

「コミュニティまつり」ご芳志一覽

実践部会 活動報告

体験学習③

青少年部会

穏やかな青空となった1月21日(日)120名の児童・保護者らが参加して『新春もちつき大会』を開催しました。折り紙でつくった凧あげと羽根つきなどで気持ち良い汗をかき、自分たちがついたもちをきな粉や大根おろしにからめてはおぼろ、雑煮でもおいしくいただきました。子どもたちも大人も、白と杵でのもちつき体験を通して楽しい時間を過ごしました。



新春もちつき大会

平成29年度後期事業紹介

体育部会

平成29年度後期体育部会の事業内容は、10月に第3回ゴルフ大会を那珂カントリークラブにおいて24名の参加で開催し地域の活性化を図りました。11月にコミュニティ祭りにおいて射的及びアメリカンドッグの販売を行い子どもたちと楽しく触れ合いができました。又、理事研修としてノルディックウォーキングを行い体力の増進を図りました。12月は、卓球・ピンポン大会

を開催し多数の中学生の参加がありました。なお、2月には、ふれあいスポーツ大会を行い最終事業となりました。



卓球・ピンポン大会

早戸川枝川地区の清掃活動

環境部会

環境部会は毎年川周辺の清掃を行っています。ここは人通りの少ない川沿いの歩道で例年多くのごみが捨てられています。今年も12月10日(日)霜柱の立つ早朝から19名の部会員によつて空缶、紙くず、毛布などの



早戸川清掃

不法投棄品を拾い集め、その量は軽トラ一台分にもなりました。水質汚濁ワースト1の早戸川を蘇らせるため、部会員一同地道に活動を継続しています。

今年度の行事を終了して

文化部会

10月21日(土)改修を終えたばかりの日光東照宮で文化部会研修会を行いました。参加者20名はあいにく雨の歓迎の中、鮮やかな色彩に修復された陽明門などの建築物や装飾物を鑑賞しました。悪天候にもかかわらず多数の観光客が訪れており押し出される様に前に進む事となり、なかなか落ち着いての鑑賞とはなりませんでしたが、離れて見ても荘厳さを感じられました。今年が明け、2月4日(日)今年度最後の行事「ふくわの集い」を執り行いました。

インフルエンザが猛威を振るう中、2組の出演取りやめがありました。文化部会員は出演者・観覧者のご協力により無事終了出来ました。



文化部会オールキャスト

市毛コミセンまつり

安全福祉部会

11月12日(日)晴天のもと市毛コミセンまつりが開催され当部会は恒例の味噌コンニャク販売、交通安全クイズを実施し好評を頂きました。味噌コンニャクは、前日の買い出し、仕込み、当日の販売となりました。交通安全クイズでは子どもたちに正しい自転車の乗り方を学んでもらいました。各担当部員の御協力に感謝致します。



味噌コンニャクの販売



青色パトロール出発式

年末防犯強化運動として12月17日(日)勝田二中地区自警団による青色回転灯装備車の出発式が、市毛コミュニティセンターにて行われました。各地の青色回転灯装備車防犯パトロール従事者及び関係者と市役所・警察署からのご来賓も参加された出発式の後、地域の安全・安心のための年末一斉パトロールへ出発しました。

◇青色回転灯防犯パトロール従事者です

- 軍司 清 (津田第二)
- 間部 毅 (津田第二)
- 堆 正 (津田第二)
- 長沼 行雄 (津田第三)
- 南條 進 (津田東)
- 福田 貢一 (津田西山)
- 古徳 廣國 (市毛北)
- 小船 一美 (市毛南)
- 郡司 利男 (枝川)
- 久保野 馨 (堀口)
- 大谷 孝一 (武田)
- 高村 力男 (勝田本町)



出発前の訓示



青パト車の一斉出発

ひなまつり

ワイワイふれあい館

2月24日(土)より3月3日(土)まで(8日間)午前10時(午後3時まで、恒例の「ひなまつり」を実施いたしました。地域の皆様よりご寄贈いただきましたひな壇飾り約10基に加え、つるし雛づくり愛好グループの皆様による見事な飾り付けで会場に華をそえていただきました。また、3月2日(金)には、津田小学校1年生をお招きして、ひなまつりのお祝い会も行いました。ご来場ありがとうございました。



メイン会場の雛段飾り



お琴と雛まつりを楽しむ小学生

市民会議 地域福祉の充実と実践

「二中地区高齢福祉等推進事業実施方針」がまとまる

— 本間市長へ報告・提案書提出 —

自立と協働のまちづくり

ひたちなか市では、平成22年4月1日、「ひたちなか市自立と協働のまちづくり基本条例」が制定されました。

これからのまちづくりは、私たち市民がまちづくりの主体としての自覚と責任を持ち、市民と市は適切に役割を分担し、「自立と協働のまちづくり」を進めていくことが求められます。

この条例では、まちづくりに関する課題や市の施策などについて、市民と市が自由に意見交換を行うため、「市民会議」の設置が規定されています。会議で提案され、公共の利益の増進に効果があると合意がされた結果

は、市の施策に反映するように努めることも規定されています。

市民会議

二中学区では、平成28年2月から老朽化した「津田コミュニティセンター」の今後のあり方」及び同年12月には、「地域福祉の充実と実践：ワイワイふれあい館をケーススタディとして」の市民会議を発足し、地域として検討しています。「津田コミュニティセンター」の今後のあり方」については、近々、方針を出すことで努めています。

他方の「地域福祉の充実と実践について」の市民会議は、輪を



提案書提出に訪れたメンバー



市長に提案書を手渡す兼山会長



小グループで話し合い

二中地区高齢福祉等の推進事業実施方針

二中地区は、平成29年の65歳以上の人口が約6千200

人です。平成25年と比較すると約450人増で、その内75歳以上は約3千200人で約600人の総人口に対する高齢化率は、65歳以上が25%、75歳以上が13%となっており、市全体と比較しても、高齢化率は高くなっています。

今後、地域住民の高齢化がますます進むものと懸念されています。地域での人間関係も希薄化し、高齢者の介護予防に効果的な「高齢者サロン」が少ない現状です。

この状況を受け、二中地区の高齢福祉を推進する拠点や体制づくりと今後の高齢者対策を検討してきました。

地域における支えあいの体制をつくり、高齢者サロンの立ち上げや地域でできる支援策を検討し実現するため、市コミュニティセンター（当分の間、市社会福祉課）に拠点をつくり、次のことを行うことで方針がまとまりました。

- ①自治会、コミュニティ、民生委員、その他福祉関連団体、行政関連課等を構成メンバーとする「二

超高齢社会の中で、高齢者が明るく元気に過ごすことができる社会づくりができる社会づくりに、地域と行政（市）が協働で、どう取り組んでいくかを、考えてきました。

平成28年12月6日（火）に第1回目の会議を開催し、その後、先進地である平塚市の「町内福祉村」を視察するなど、7回の会議を開催して、2月6日（火）、「二中地区高齢福祉等推進事業実施方針」がまとまりました。

2月20日（火）本間市長へこの推進事業実施方針を報告し、実現に向けて提案書を提出しました。



全員で前回会議までの再確認

- ・中地区ふれあい会議」の設置
 - ・地域の高齢者の課題の集約
 - ・地域の高齢者の課題解決法について検討
 - ・地域の福祉資産（人材や施設）のネットワークの構築
 - ・その他地域福祉推進に関すること
- ②地域福祉を推進するため
 コーディネーター（活動支援員）の配置
- ・地域のニーズキャッチとネットワークの構築
 - ・地域の福祉事業の企画・立案・運営の調整と支援
 - ・地域福祉の担い手育成などの調整・支援
 - ・地域福祉の相談について関係機関と調整



事前打合せ

高齢者が明るく元気に過ごすことができる社会づくりを、地域と市が協働で取り組む方向性が見えてきました。この事業を推進するためには、地域の皆様のご理解とご支援が大切です。

「考えよう地域のために、そして自分のために」（弁護士・堀田力先生）

地域福祉座談会

「みつばちカフェ」

テーマ 助け合いって必要?

日頃、思っていることを気軽に話し合える場。井戸端会議・地域福祉座談会「みつばちカフェ」(主催:市・市社協)が12月10日(日)二中区住民を対象に、市毛コミュニティセンターで開催されました。各自治会役員、子ども会育成会、民生委員など40名が参加しました。

今回は、「助け合いって必要?」を、テーマに話し合いが行われました。

参加者は、4〜5人のグループに分かれ、テーマである助け合いについて、思っていること、考えていることの話し合いが行われ、次のような質問に意見が出され、パネルに掲示・発表されました。

①「地域での助け合い」ってどんなものがあるだろう

- ・ 子どもふれあい館の活用
- ・ 児童の登下校の見守り
- ・ 何気ない声掛け、明るいあいさつ



グループでの話し合い

② 地域において、これからどんな「助け合い」があるといいか

- ・ 高齢者サロンのお手伝い
- ・ 防犯パトロール
- ・ 高齢者の見守り

子どもと行ける公園

③ あなたが、これから無理なくできそうな「助け合い」って

- ・ 小・中学校の立哨
- ・ あいさつ、声掛け
- ・ 小さな「親切運動」の意識づくり
- ・ 地域の行事に進んで参加
- ・ 子育ての悩みを聞く
- ・ 一人暮らしの人への声掛け

これらの意見以外にも多数の意見が出されました。

助け合いは、地域の皆が意識的に取り組むことで、暮らしに安心の向上が図れる、との参加者からの感想がありました。

今回の座談会も、フアシリテーターとして活躍されている徳田太郎先生の指導で、円滑に進行がされました。

子どもとインターネットを考える

二中区の子どもを地域で支える会主催の講演会が、7月8日(土)市毛コミュニティセンターで開催されました。

今回は、「子どもとインターネット」を考える「子供の命と未来を守るために」をテーマに、開催されました。

茨城県メディア教育指導員の矢萩克城先生を講師に迎え、90人を超える参加者を前に、スマートフォンや携帯電話等の様々な通信機器の利便性と危険性についての講演でした。

子どもたちをネットトラブルから守るために、子どもの機器利用に関心をもって、子どもの



講話をされる矢萩先生

機器利用を過信しないこと、そして、子どもが困っているときには、親が第一の相談相手になれるよう、日頃から子どもの見守りと対話が大変重要であることを強く感じました。



1月13日(土)ワイワイふれあい館で、恒例の「ワイホイ」が行われました。

ワイホイ ワイワイふれあい館



高く上がった火柱…今年も豊作

昔は、小正月に各家庭の門で、正月飾りや書初めなどを燃やす風習がありました。しかし

し、最近では見られない行事になってしまいました。その伝統を守るうと毎年、ワイワイふれあい館で実施されています。竹とワラで円錐状のヤグラを



無病息災を祈願

組んだ中に、正月飾りなどを納め、本間市長が点火しました。火が弱くなった頃、篠に刺した紅白の餅を焼いて食べ、一年の健康を祈りました。



残り火で餅焼き

第41回 津田コミセンまつり 津田五自治会

12月3日(日)津田地域に、今年も元気な歓声が上がりました。溢れんばかりの笑顔がこぼれまわりました。

歴史ある津田コミセンまつり



大盛況の模擬店

は、事前準備や当日の安全など、多くの方々のサポートも頂戴し、五自治会会長のコラボレーションをはじめ、各学校施設の自慢掲示、活動展示、金管バンドや伝統文化クラブの発表に生演奏、芸能発表、食品販売など3千人を超える参加者で賑わいました。



自慢の踊りを披露

地域トピックス

佐野厄除け大師参詣

武田自治会

1月11日(木)自治会会員38名で佐野厄除け大師を訪れました。天候にも恵まれ、真っ白な日光連山を見ながら、北関東道を西へ向かいました。

佐野厄除け大師は、関東の三大師で正式には惣宗寺です。本堂の前で深く参拝し、お線香

を払いまし
なで厄を
め、みん
で体を淨
三大師の前
三大師で正式
道を西へ向か
な日光連山を
した。天候にも
名で佐野厄除
名で佐野厄除



参拝する会員

防災・防犯パトロール隊全体会開催

津田第一自治会

12月10日(日)津田コミセンで隊員57名参加のもと、ご来賓として市民活動課課長、市毛交番所長、津田小学校校長をお迎えし開催しました。

ご来賓の方から、パトロール活動により児童の下校時の安全確保と、地域の犯罪抑止効果に対し

果に對し
安全確保と、
隊活動により
として市民活
番所長、津田
えし開催しま
ご来賓の方か
パトロール活
動の継続を再
確認しました。
活動報告のあ
と懇親会でお互
いの健康をた
え合いました。



全体会の様子

第17回ポッカポカバンド開催

津田東自治会

1月27日(土)ポッカポカバンドが津田集会所で開かれ、地域活動支援センター「ふわり」によって年一回開催しています。寒い中、多数の皆さんが集って下さいました。「ゲゲゲの鬼太郎」など7曲の演奏と小泉周二氏のソロが披露され、心がいやされました。会場は拍手で盛り上がり、ひとときが過ぎました。

「朝の歌」を歌う山本さん演奏は原納さん



「朝の歌」を歌う山本さん演奏は原納さん

演奏に聴き入る参加者



演奏に聴き入る参加者

枝川ふれあいまつり

枝川自治会

12月3日(日)枝川転作センターにおいて第34回枝川ふれあいまつりを開催しました。好天にも恵まれ、小学生の吹奏楽演奏や参加者の皆さんによる踊りが祭りに華を添えました。会場内では、各団体による野菜販売などの模擬店と、手打ちソバや芸術作品展示も好評でした。

大勢の来場者による地域を挙げた祭りとなりました！

地域を挙げた祭りとなりました！



地域を挙げた祭りとなりました！

小地域ネットワークふれあいの集い

市毛北自治会

12月24日(日)市毛会館にて、ネットワーキング利用者と、協力者および社会福祉協議会市毛北支部役員との交流会を、実行委員会を含め64名が参加して実施しました。社協及び市毛交番所長の講話を頂いた後、実行委員による餅つきを行いました。

昼食は、つきたてのお餅を食べながらの楽しい懇談となり、相互の交流を図りました。

参加者による懇談会



参加者による懇談会

自治会研修旅行

市毛南自治会

12月1日(金)市毛南自治会20名は、行方市のなめかたファーマーズヴィレッジを訪れ、施設内のイタリアンレストランで、ボリウムたつぷりのランチバイキングの後、やきいもファクトリーを見学しました。

芋の品種や、歴史など工夫をこらした展示を楽しま、おみやげの焼き芋を食べ、楽しい一日となりました。

やきいもファクトリーにて



やきいもファクトリーにて

輪投げ大会

勝田本町自治会

12月2日(土)勝田本町会館において輪投げ大会を開催しました。幼児8名を含めて子どもたち33名が参加し、大人45名との交流を深めました。豪華賞品もたくさん用意され真剣に争奪戦を繰り広げました。その中で、最高点はなんと子ども59点、大人63点でした。参加者数は年々増加しており今後さらに老若男女、地域の交流を深めるために継続開催していきます。

輪投げ大会の様子



輪投げ大会の様子

堀口青年会が 堀口マラソンで甘酒接待

堀口自治会

1月28日(日)に開催された「勝田全国マラソン大会」に、堀口青年会有志が、ボランティアで甘酒接待を行いました。

大寒波に襲われた当日の朝は、水道が凍結し準備に苦労しましたが、1万5千人分を超える温かい甘酒をつくり、全国からのランナーなどの接待をしました。

東京から来た参加者は、「毎年、甘酒を楽しみにしています。体が温まり、ありがたいです」と話していました。



参加者に温かい甘酒接待

福祉施設を見学研修

津田第一自治会

12月15日(金)毎年恒例になつている社会福祉協議会支部役員による福祉施設の見学研修を実施しました。今回は水戸市の「コミュニティガーデン百合が丘」を見学しました。職員の方の説明によると開設5年目のことで最新のトレーニング器材やプールなどの設備が充実しており、研修終了後、参加者から「将来に備え、今日予約して帰ろうかな」などの冗談が飛び出していました。



参加者全員で！

自主防災訓練

津田西山自治会

11月5日(日)に恒例の自主防災訓練が実施されました。四世代約100名が参加する大規模なものとなり、初期消火訓練、煙中体験、AED救急講習、防災資機材の紹介、給水実演と充実した訓練が行われました。

総括として指導員の方から災害への心構えについて講評をいただいた後、グラウンドゴルフや抽選会のイベントを行い、訓練ばかりではなく会員相互の絆を深め合う良い機会となりました。



煙中体験の様子



平成30年度
二中学区地域の輪をつくる会
定期総会のご案内

日時 4月21日(土) 午後1時30分
場所 市毛コミュニティセンター

お知らせコーナー

- 元市議会議員 高橋 永井 正男 康 順 様 様 様 様 様 様
- 二中学区地域の輪をつくる会 前会長 軍司 清 様
- 二中学区地域の輪をつくる会 前文化部部长 永井 正男 康 順 様 様 様 様 様 様
- 船勢 鮎 照 裕 様 様 様 様 様 様
- 二中学区地域の輪をつくる会 前会長 軍司 清 様
- 二中学区地域の輪をつくる会 前文化部部长 永井 正男 康 順 様 様 様 様 様 様
- 市毛鹿島神社 総代 照 裕 様 様 様 様 様 様
- 新井接骨院 照 裕 様 様 様 様 様 様
- 市毛鹿島神社 照 裕 様 様 様 様 様 様
- 船勢 鮎 照 裕 様 様 様 様 様 様
- 二中学区地域の輪をつくる会 前会長 軍司 清 様
- 二中学区地域の輪をつくる会 前文化部部长 永井 正男 康 順 様 様 様 様 様 様

ふくわの集いご芳志

今年度の当自治会の自主防災訓練は、地域トピックス掲載のように、四世代約100名が参加する大規模なものとなりました。

これもひとえに、日頃からの自主防災会を中心とする地道な活動の成果です。今年度も、台風通過後の巡回点検活動、上坪浄水場の視察、市防災訓練参加、災害時の要支援者の見守り活動、夜間パトロール、立哨パトロール員情報交換会をはじめ多くの活動が行われ、地区の安心・安全を守っています。



自治会自慢

防災意識の高揚

津田西山自治会